

# オン タイム 音time

野畑小学校 音楽室より  
2021.2.1  
No.8

## 各学年の学習の様子

### ◎3年生 「雪のおどり」(合唱・合奏)

降り積もる雪をイメージした、幻想的な曲です。曲の雰囲気に合わせて「ミッキーの歌声」で、頭声の発声を意識した歌い方をしています。合奏は打楽器と、鉄琴木琴・オルガンで演奏しています。同じ音型の繰り返しだけで伴奏が成り立つので、楽譜が読めなくても、感覚的に合わせる事ができる曲になっています。

### ◎4年生 「おどれサンバ」(打楽器奏)

ブラジル民謡、「おどれサンバ」に合わせて打楽器で伴奏をつけていきます。打楽器をたくさん使うのが特徴のサンバ。グループごとに楽器とリズムを考え、バトウカーダ(打楽器のみのサンバ演奏)を作ります。元気な4年生にぴったりの曲です。

### ◎5年生 鑑賞「剣の舞」/ハチャトゥリヤン クラス合奏

剣の舞はティンパニの繰り返しの伴奏、トロンボーンの合の手、シロフォンの特徴的な旋律を意識しながら聴きました。合奏は、自分たちで決めたやりたい曲を、クラスごとに作り上げていきます。旋律・伴奏・低音・リズムに分かれて、各パートの役割を意識しながら演奏します。

### ◎6年生 卒業式に向けて

卒業までのカウントダウンが始まっています。早いなあ…。歌の練習がもう始まっています。多目的室を使い距離をとって、しっかり声を出せるよう、本番を見据えて歌唱指導を行っています。泣いても笑っても、この118人での歌声はこれで最後になります。悔いのないよう、全力で取り組んでもらえればと思います。

### 緊急事態宣言発令下における音楽の授業

基本的にはこれまでと変わりません。歌唱指導は必要に応じて、多目的室で前後2mの距離を空けて行います。手洗い・換気も子どもたちの中にしっかり定着してきています。3年生「雪のおどり」、4年生「おどれサンバ」は、普段のしゃべり声より大きくなならないくらいの歌声で、英語ルーム(第二音楽室)で座ったまま全員同方向を向いて歌っています。3年生は音楽室で合奏をしながら同時に歌も歌うので、歌のグループの子たちは少し離れたところで、全員窓の方を向いて、間隔を空けた状態で歌っています。リコーダーの学習は、今学期は全学年中止です。

## 音楽室の予定

低学年と高学年で休み時間がずれており、音楽室の空き状況がわかりづらいので、低・高それぞれ使える時間帯を表にしました。参考にしてください。

	月	火	水	木	金
20分休憩	高	高	高	×	高
昼休み(低学年) 13:10~	○	×	○	×	○
昼休み(高学年) 13:30~	○	○	○	○	×

## 3年生のみんなへ

月・水・金の昼休みを、3年生の時間にしました。いろんな楽器がさわってみたいという人、ピアノをひきたいという人、えんりょせず遊びに来てね。20分休みは、高学年のじゅぎょうと重なっているため使えません。

## W. D. H~わりと どうでもいい はなし~ 北館の話

子どもの頃からこわい話が大好きでした。聞くのも話すのも好きで、本やネット、知り合いから聞いた話など、自分の中にストックしておいて、授業の時間が余った時などに子どもたちに話しています。私の顔を見るなり「今日怖い話する?」と聞いてくる子もいますが、そう毎回時間は余らないのだよ。残念ながら。

ところで音楽室のある北館は、何かがいるみたいです。私は靈感が零感なので何も感じないのですが、声をかけられて振り返ったら誰もいなかった、とか、誰もいないはずの教室に人影が…とか、たまにそんな話を聞いたりします。

零感の私ですが、思い返せばあれ…?とを感じるような出来事がありました。そういえば。

放課後の音楽室で、一人で作業をしていると、背後で「シャン」と鈴の音が。振り向いても誰もいません。また別の時、英語ルームで同じように一人っていると、ミシミシと、天井付近で物音が…。どちらもどうしても説明がつかないような現象なので、怪異というにはささやか過ぎて、今まで気に留めていなかったのですが、不思議と言えば不思議なことかもしれません。座敷わらしもいるのかな?あと、北館は南館と比べて寒いです。これは建物の問題だと思いますが。

昔は夜の学校なんて、想像しただけで怖くてたまらなかったのですが、今は真っ暗な音楽室で、一人で仕事をするのも平気になってしまいました。全く怖くないかといえばそんなことはないのですが、大人になった今は幽霊よりも仕事が終わらないという現実の方が怖いのです。